

地域全体で子どもの成長を支えましょう！

# 学校支援ボランティア活動推進事業

市の学校支援ボランティア人材バンクは700名を超える登録があり、地域のボランティアと学校をつなぐ「地域コーディネーター」が64名配置されています。さらに、学校と地域の連携などを協議する「地域教育協議会」が市内全小中学校に設置されました。学校支援ボランティア活動が充実し、協力する多くの市民の皆さんと関わる中で、子どもたちは「生きる力」を身に付けています。

今回は、長年にわたり学校と家庭、地域が連携・協力して地域の子どもたちを育て、平成29年度文部科学大臣表彰を受賞した「今市第三小学校学校支援地域協議会」を紹介します。

※表彰は24ページに掲載

くわしくは 生涯学習課 生涯学習係 ☎21-5182

①活動の概要を教えてください。また、どのような成果が感じられますか。地域連携教員の竹澤隆文先生に伺いました。

今市第三小学校学校支援地域協議会は、学校と家庭、地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるとともに、地域に根ざした学校づくりを推進するための取り組みや、協議を行う重要な組織です。この活動を続けることで、地域の教育力の向上と地域に根ざした学校づくりが推進されています。

②今後の目標はなんですか。

学校を核とした地域づくりの推進を目指しています。そのため、学校が一方的に地域社会から支援を得るだけでなく、学校が地域づくりに何ができるかという視点を持ち、小学生ならではの地域貢献ができればと思います。地域住民とのつながりを深め、子どもたちに地域への愛着や誇りを持たせたいです。

③活動をするにあたり工夫していることは何ですか。地域コーディネーターの大竹幸子さんに伺いました。

子どもたちのペースに合わせて活



竹澤隆文先生

動するよう心がけています。耳を傾けることも大切にしています。また目と目を合わせて会話をすることも重要です。自分の気持ちを伝えるというのは、どんなときも大切です。

参加する大人も楽しく参加して、多くの人が関わることでたくさんの方の「縁」が広がっていき、くことを願っています。

④どのようなボランティア活動が行われていますか。地域コーディネーターの菊地典子さんと諏訪富一さんに伺いました。

数十年続く読み聞かせや図書整備、算数のそろばん、体力テストの測定などの学習面、登下校時の見守り、着衣水泳教室などの安全面、校庭の花植えや整備、子どもたちと一緒に行う掃除などの環境面の活動があります。

平成29年は全教室へのカーテンの製作なども行いました。年々活動の種類も増えています。



諏訪富一さん



菊地典子さん



大竹幸子さん

⑤最後に学校支援地域協議会会長の吉原幸洋さんにお話を伺いました。今日まで継続活動としてつないできたことが認められ、受賞に至ったのではないかと思います。これも、たくさんの方の地域の方々や保護者のご理解とご協力があったからだと思います。これからも、人と人のつながりを広げてよりよい活動に発展するようにしていきたいと思っています。



花壇整備



お掃除ボランティア



スクールガード



手芸クラブ



体力テストの測定



読み聞かせ

子どもたちの健全育成や地域づくりのために、ボランティア活動への皆さんの参加をお待ちしています。